

第79回国民スポーツ大会冬季大会
スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会

岡山県準備委員会
設立総会及び第1回総会



と き 令和4年10月20日（木）

ところ 岡山県立図書館サークル活動室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 設立総会

(1) 経過報告

ア 開催準備経過について

(2) 議長選出

(3) 議事

ア 第1号議案 岡山県準備委員会の設立について

イ 第2号議案 岡山県準備委員会会則(案)について

ウ 第3号議案 岡山県準備委員会委員及び役員の委嘱について

4 第1回総会

(1) 説明事項

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の大会概要について

(2) 議事

ア 第1号議案 開催基本方針(骨子案)について

イ 第2号議案 テーマ・スローガン・シンボルマークの募集要項(案)について

(3) その他

ア 今後のスケジュール

5 閉 会

開 催 準 備 経 過

令和4年

- 4月25日 (公財)日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣が「開催要請書」により、岡山県、岡山県教育委員会、(公財)岡山県スポーツ協会に対し、第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)及びアイスホッケー競技会の開催を要請
- 5月 岡山県から岡山市及び倉敷市に対し、第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)及びアイスホッケー競技会の開催を要請
- 5月24日 岡山市及び倉敷市が第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)及びアイスホッケー競技会の開催を了承
- 6月10日 岡山県、岡山県教育委員会、(公財)岡山県スポーツ協会が連名により、第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)及びアイスホッケー競技会の「開催受諾書」を(公財)日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣に提出
- 7月4日 (公財)日本スポーツ協会副会長が来県し、岡山県知事、岡山県教育委員会教育長、(公財)岡山県スポーツ協会会長に対し、第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)及びアイスホッケー競技会の開催について、(公財)日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣連名の「開催決定書」を手渡し、正式に開催が決定

岡山県準備委員会の設立について

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会岡山県準備委員会設立趣旨

国民体育大会（R6年第78回大会から国民スポーツ大会に名称変更）冬季大会は、昭和22年、青森県で開催されて以降、我が国最大の冬季スポーツの祭典として、国民の健康増進と体力の向上、スポーツの普及や地方スポーツの推進と地方文化の発展に大きな役割を果たしてまいりました。

こうした中、令和4年7月4日、第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会の岡山県における開催が決定されました。

この大会は、西日本においては初めての開催であり、本県の冬季スポーツの振興や地域の活性化だけでなく、西日本における冬季大会の可能性を広げる、誠に意義深いものであります。

本県において初めての開催となる大会の成功に向け、岡山県、岡山市、倉敷市、（公財）岡山県スポーツ協会、NPO法人岡山県スケート連盟、岡山県アイスホッケー連盟等が一丸となって開催準備に取り組むため、ここに、第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会岡山県準備委員会を設立し、諸準備に万全を期するものであります。

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会
(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会
岡山県準備委員会会則

第1章 総 則

(名 称)

第1条 この会は、第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会岡山県準備委員会(以下「本会」という。)と称する。

(事務所)

第2条 本会の事務所は、岡山県環境文化部スポーツ振興課内に置く。

(目 的)

第3条 本会は、第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会(以下「大会」という。)を開催するために必要な準備を行うことを目的とする。

(事 業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1)大会開催に必要な準備業務の推進に関すること。
- (2)公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、関係競技団体、その他関係機関及び団体との連絡調整に関すること。
- (3)前各号に掲げるもののほか、大会の開催に必要な事項に関すること。

第2章 委員及び役員

(委 員)

第5条 本会は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱した委員(以下「委員」という。)をもって構成する。

- (1)岡山県、岡山市及び倉敷市の役職員
- (2)競技団体、その他の関係機関及び団体の役職員
- (3)前各号に掲げる者のほか、大会運営に関係のある者

2 前項第1号及び第2号の委員は、その役職にある者をもって委嘱し、その役職に異動があった場合は、その後任者を委嘱する。

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名

(役員を選出)

第7条 会長は、岡山県環境文化部長をもって充てる。

2 副会長は、委員のうちから会長が委嘱する。

(役員職務)

第8条 会長は、本会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名した副会長がその職務を代理する。

(任期)

第9条 委員及び役員の任期は、委嘱されたときから本会が解散したときまでとする。

第3章 総 会

(総会)

第10条 総会は、会長及び委員をもって構成する。

2 総会は、会長が招集し、その議長となる。

3 総会は、次の事項を審議し、決定する。

- (1) 会則の制定及び改廃に関すること。
- (2) 大会開催に必要な準備業務に関すること。
- (3) その他重要な事項に関すること。

4 総会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長が決定する。

5 総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人にその議決に係る権限を委任し、又は書面をもって議決に加わることができる。

(専決事項)

第11条 会長は、総会を招集するいとまがないと認められるときは、その議決すべき事項を専決処分することができる。

第4章 大会テーマ等審査委員会

(大会テーマ等審査委員会)

第12条 本会に、大会のテーマ、スローガン及びシンボルマークを審査するため、大会テーマ等審査委員会を設けることができる。

- 2 審査委員会の委員は、本会の委員又は専門の学識経験を有する者から会長が委嘱する。
- 3 第9条の規定は、審査委員の任期について準用する。
- 4 審査委員会に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第5章 事務局

(事務局)

第13条 本会の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 解 散

(解 散)

第14条 本会は、第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会岡山県合同実行委員会が発足したときに解散する。

第7章 補 則

(委 任)

第15条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この会則は、令和4年10月 日から施行する。

岡山県準備委員会の委員及び役員の委嘱について

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会岡山県準備委員会会則第5条第1項及び第7条第2項の規程により、委員及び副会長を次のとおり委嘱するものとする。

岡山県準備委員会 名簿（案）

役 職	所属・役職	氏 名
会 長	岡山県環境文化部長	佐 藤 将 男
副会長	岡山県環境文化部文化スポーツ振興監	有 田 裕
〃	岡山市市民生活局スポーツ文化部長	岩 田 修
〃	倉敷市文化産業局文化観光部長	浅 沼 健 一
〃	(公財)岡山県スポーツ協会専務理事	松 井 守
〃	NPO法人岡山県スケート連盟理事長	藤 原 利 章
〃	岡山県アイスホッケー連盟理事長	芳 野 俊
委 員	岡山県環境文化部スポーツ振興課長	宮 野 欣 也
〃	岡山県教育庁保健体育課長	山 本 圭 司
〃	岡山市市民生活局スポーツ文化部スポーツ振興課長	唐 井 努
〃	倉敷市文化産業局文化観光部スポーツ振興課長	岡 昭 典
〃	(公財)岡山県スポーツ協会事務局長	奥 田 洋 司
〃	岡山県高等学校体育連盟理事長	高 取 俊 明
〃	岡山県中学校体育連盟理事長	山 口 憲 明
〃	NPO法人岡山県スケート連盟副理事長	佐々木美行
〃	岡山県アイスホッケー連盟副理事長	中 村 啓 二

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会

大会概要（案）

1 目的（国民体育大会開催基準要項）

大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものである。

2 主催

公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、岡山県、※スピード競技開催県（県外）、公益財団法人日本スケート連盟、公益財団法人日本アイスホッケー連盟、岡山市、倉敷市、※スピード競技開催市（県外）

3 会期（予定）

令和7年1月26日（日）～2月5日（水） 11日間

※スピード競技は未定（県外）

4 参加者（過去大会平均） *岡山県開催競技（種目）関係

選手・スタッフ・競技役員 約 1,300人

観客（延数） 約 15,000人

5 会場

会場地	競技会場	競技（種目）
岡山市	岡山国際スケートリンク 岡山市北区岡南町 2-3-30	ショートトラック アイスホッケー
倉敷市	ヘルスパia倉敷アイスアリーナ 倉敷市連島町西之浦 4141	フィギュア アイスホッケー
※未定（県外）	※未定（県外）	※スピード（県外）

6 実施競技・種別・種目及び参加人員（参考：第77回栃木大会）

(1) スケート競技会

※スピード（県外）

種別	種目	
成年男子	500m・1000m・1500m・5000m	2000mリレー
成年女子	500m・1000m・1500m・3000m	2000mリレー
少年男子	500m・1000m・1500m・5000m・10000m	2000mリレー
少年女子	500m・1000m・1500m・3000m	2000mリレー

○ショートトラック

種別	種目	
成年男子	500m・1000m	5000mリレー
成年女子	500m・1000m	3000mリレー
少年男子	500m・1000m	—
少年女子	500m・1000m	—

○フィギュア

種別	種目
成年男子	ショートプログラム フリースケーティング
成年女子	
少年男子	
少年女子	

【参加人員（スピード・ショートトラック・フィギュア）】

種別	監督数	選手数	都道府県数	小計	合計
成年男子	12名 以内	30名	47	1都道府県 66名以内	858名 以内
成年女子		以内			
少年男子		24名			
少年女子		以内			

*各都道府県は、監督12名、選手54名、計66名以内で編成。

(2) アイスホッケー競技会

【種別及び参加人員】

種 別	監督	選手	参加都道府県数	小 計	合 計
成年男子	1名	16名	26	442名	663名
少年男子	1名	16名	13	221名	

○ ブロック大会の関係都道府県及び選出チーム数

ブロック名	都道府県名	成年	少年
北海道	北海道	1	1
東北	青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島	4	2
関東	茨城 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 山梨	4	3
北信越・東海	新潟 長野 富山 石川 福井 静岡 愛知 三重 岐阜	4	3
近畿	滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山	4	
中国・四国	鳥取 島根 岡山 広島 山口 香川 徳島 愛媛 高知	4	3
九州	福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄	4	
開催地	栃木	1	1
計		26	13

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会
(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会

開催基本方針（骨子案）

1 基本的な考え方

- (1) 今後の国民スポーツ大会冬季大会の全国展開に向けた先鞭をつける大会の実現を目指す
- (2) 「スポーツ立県おかやま」宣言に謳う夢、勇気、感動を創出できる岡山の実現を目指す
- (3) 本県の多彩な魅力を全国に発信する

2 主な目標

- (1) 西日本で初めて開催される大会の成功
- (2) 冬季大会の新しいモデルとなる大会運営
- (3) 競技力の向上や冬季スポーツの魅力発信等によるスポーツの振興
- (4) 本県の魅力を全国に発信と地域の活性化

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会 (ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会

テーマ・スローガン・シンボルマーク募集要項

1 趣旨

令和7(2025)年に、岡山市及び倉敷市を会場地として開催される第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会を県内外に広く周知し、大会機運を盛り上げるため、大会のテーマ、スローガン及びシンボルマーク(以下「テーマ等」という。)を募集します。

2 募集内容

- (1) テーマ(愛称)
 - ・大会の愛称として親しみやすく、呼びやすい、岡山県らしさがあふれる言葉。
 - ・「国スポ」の文字を必ず入れること。
- (2) スローガン
 - ・大会への意気込みや期待を簡明に表現したスローガン。
- (3) シンボルマーク
 - ・大会を象徴するデザインマーク。
 - ・図案の中には、必ず下記の「国民体育大会マーク」か、マークの入る位置や大きさを示す○印を入れ、組み合わせて作図すること。

【国民体育大会マーク】



(公財)日本スポーツ協会の【国民体育大会関係標章】デザインガイドラインを参照してください。

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid159.html>

3 応募資格及び条件

- (1) 岡山県内に在住・通勤・通学する方。
- (2) 応募作品は自作、未発表のものに限ります。

4 応募方法

以下の必要事項を記入し、岡山県電子申請サービス、電子メール、郵送のいずれかの方法で応募してください。

なお、電子メール、郵送の場合は応募用紙(様式1~3)を使用してください

- (1) 共通
 - ・氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、職業(又は学校名)
- (2) テーマ、スローガン
 - ・テーマ、スローガンの簡潔な説明を明記してください。
- (3) シンボルマーク
 - ・図案の簡潔な説明(図案の意図)を明記してください。
(作図法がある場合はその方法も明記)

- ・電子媒体で応募する場合は、JPEG又はGIF形式のものとしてください。
- ・郵送で応募された場合でも、パソコン等で作成した作品については電子データの提出をお願いすることがあります。

5 応募点数

- (1) テーマ等について、応募点数はそれぞれ1人2作品までとし、応募用紙1枚につき各1作品としてください。
- (2) テーマ等のいずれか1点でも応募できます。

6 応募期限

令和5年2月28日（火）必着（郵送は当日消印有効）

7 審査・発表及び表彰

- (1) 応募作品の中から入選作品として、それぞれ最優秀作品1点と優秀作品数点を選定し、最優秀作品を大会テーマ等とします。
- (2) 審査は準備委員会が別に定める審査委員会が行い、実行委員会が決定します。
- (3) 複数の方から応募があった作品が入選した場合は、抽選により入選者を決定します。
- (4) 入選作品の発表は令和5年4月下旬頃を予定しており、入選者に通知するとともに岡山県のホームページに掲載します。
- (5) 入選者には賞状及び次の副賞を贈ります。
テーマ及びスローガン：最優秀作品3万円、優秀作品5千円
シンボルマーク：最優秀作品5万円、優秀作品5千円
※18歳以下の副賞は、図書カードなどの記念品となります。

8 その他

- (1) 決定した大会テーマ等は、大会ポスターやプログラム等の様々な製作物、印刷物に使用します。
- (2) 応募作品は、一部修正、補作して使うことがあります。
- (3) 応募作品の著作権等に関わる問題が生じた場合は、全て応募者の責任となります。
- (4) 入選作品の著作権、商標権その他一切の権利は、実行委員会に帰属します。
- (5) 応募作品は返却しません。
- (6) 応募に際して取得した氏名、住所等の個人情報については、選考・発表に関わる事項以外には使用いたしません。なお、入選者の氏名、住所（市町村名まで）又は学校名については公表します。

9 応募・問い合わせ先

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会岡山県準備委員会事務局
（岡山県環境文化部スポーツ振興課内） 担当（宮川・村中）

電話：086-226-7467（直通） / FAX：086-225-0260

E-mail：oubo-kokuspo@pref.okayama.jp

ホームページ：https://www.pref.okayama.jp/page/811012.html

(参考) 過去の国体冬季大会のテーマ・スローガン・シンボルマーク

※第60回大会（岡山県）のテーマ、スローガン、シンボルマークは、冬季大会ではなく夏・秋季大会のものであります。

大会	テーマ	スローガン	シンボルマーク
第 60 回 岡山県 2005 年 ※	晴れの国 おかやま国体	あなたがキラリ☆	
第 73 回 山梨県 2018 年	富士の国 やまなし国体	今、君は氷上の風になる	
第 74 回 北海道 2019 年	イランカラプテ くしろさっぽろ 国体	北国の 雪と氷に 刻む夢	
第 75 回 青森県 2020 年	氷都新時代！ 八戸国体	銀盤に きたる新風 ここに いま氷都に	
第 76 回 愛知県 2021 年	夢！きらリンク 愛知国体	氷上で 繋がる心 輝く未来	
特別大会 青森県 2023 年	未来へつなぐ 八戸国体	銀盤に 君の軌跡よ 花ひらけ	

様式 1

第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会
(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会

テーマ応募用紙

(テーマ)
(説明) 50～150 文字程度で簡潔に記入してください。

氏名 (ふりがな)	
住 所	〒
電話番号	
職業 (学校名)	

様式 2

第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会
(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会

スローガン応募用紙

(スローガン)
(説明) 50~150 文字程度で簡潔に記入してください。

氏名 (ふりがな)	
住 所	〒
電話番号	
職業 (学校名)	

様式 3

第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会
(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会

シンボルマーク応募用紙

この応募用紙に加え、シンボルマークを記載した
用紙 (A 4 判) を同封して応募してください。

氏 名 (ふりがな)	
住 所	〒
電話番号	
職業 (学校名)	
作品の説明 50~150 文字程 度で簡潔に記入 してください。	

今後のスケジュールについて

[令和4年]

- 10月 準備委員会設立総会及び第1回総会
「テーマ」、「スローガン」、「シンボルマーク」の募集開始
- 12月 (公財)日本スポーツ協会：国体委員会
・「会期及び競技会場」決定

[令和5年]

- 3月 「テーマ」、「スローガン」、「シンボルマーク」の審査
- 4～5月 実行委員会設立総会及び第1回総会
・「開催基本方針」の決定
・「テーマ」、「スローガン」、「シンボルマーク」(案)の決定
※岡山県、岡山市及び倉敷市による合同実行委員会及び事務局
の設置
- 6月 (公財)日本スポーツ協会：国体委員会
・「テーマ」、「スローガン」、「シンボルマーク」の決定